

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は1年間です)。



入間基地の動向と 市民の暮らし

猪股 嘉直（日本共産党）



◆防衛省の計画に見る仮称・自衛隊入間病院の任務

仮称・自衛隊入間病院が完成した時には、基地への飛行機の離発着も増大し、市民への影響が考えられるがどうか。

総合政策部長 C-2輸送機自体の運用が具体的に明らかでないため、行政として答える状況



病院建設予定の東町留保地

にはないが、今後も必要な情報を収集していく。

◆機上電波測定装置の設置機種変更と市民生活

入間基地はYS11EBで情報収集活動を行っているが、新たにC-2輸送機での活動に変更される。このことでの狭山市民への影響は。

総合政策部長 次期機上電波測定装置搭載機は、老朽化したYS11EBの後継機であることから、現行と同じような任務を行うものと推測される。30年3月から1年間の試験評価飛行が予定されているが、機種変更に伴う離着陸などで生活環境などへの影響に変化が見込まれ、市民の安全、安心の観点から、引き続き防衛省をはじめ関係機関に情報提供を求めるとともに、市としても情報の収集に努める。

その他のテーマ

- ▶C-2輸送機と情報収集
- ▶国道299号で邦人輸送訓練実施
- ▶生活保護の緊急時対策を



地域公共交通の充実で、 市民の移動手段確保

齋藤 誠（公明党）



◆仮称「地域公共交通協議会」の設置を

地域住民・自治会・交通事業者・警察・行政など、関係者の代表が一堂に会しての協議会を立ち上げるべきと考えるが、見解は。

市民部長 少子高齢化社会を迎え、高齢者の買い物や通院など、交通手段の確保は重要と認識する。公共交通のあり方を議論する場は必要と考えるので、協議できる体制づくりを検討する。

◆茶の花号の広域的運行は

市内循環バスの市境を越えた広域的取り組みが今後必要と考えるが、見解は。

市民部長 行政境を越えた運行で利便性向上も想定されるが、近隣市の考えも総合的に検証する必要があるため、まず意向把握に努めていく。

その他のテーマ

- ▶地域公共交通協議会の設置
- ▶市内循環バスの広域的運行
- ▶読書の楽しさ伝える図書館運営

◆シニアパスの本格実施は

昨年度実施したシニアパスの社会実験について、今後本格実施に向けての取り組みは。

総合政策部長 鉄道事業者から、さらに多くの意識調査が必要との意向があり、27年11月にダイヤ4市民の調査を実施。結果を踏まえ協議を進めるが、実施の判断には時間が必要となる。



一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。3月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】



二度と 虐待死を起こさない決意を

高橋 ブラックソク久美子（無所属）



◆児童虐待防止へ向けて

①3歳児虐待に対する反省は。

②虐待防止のための実効ある連携に向けた改善点は。

③要保護児童対策地域協議会で虐待リスクのある児童の情報を一元化・データベース化して共有できないか。

福祉こども部長 ①情報共有のあり方、虐待リスクの把握に課題があったと考える。27年6月と7月の110番通報のうち、一方で警察からの出勤情報の提供があれば、関係機関による多角的なアプローチで、結果の変化に結びついたのではないかと考える。また、健診未受診が続いた事実に着目することが必要ではなかったかと考える。

その他のテーマ

- ▶学力・学習状況調査の公表
- ▶徹底した温暖化防止CO2対策
- ▶住居支援は住居支援協議会で

②一時保護などの職権を持つ児童相談所との情報共有をさらに緊密にすることや、地域住民からの積極的な通報も必要なので、その啓発活動も行っていく。

③庁内関係課と連携しているシステムを有効活用し、情報の共有化と集積が図られるよう努めていく。



幸せに育ってほしい



新しい入曽公民館の建設を 心から期待する

三浦 和也（創政会）



◆入曽公民館更新事業の検討状況

公民館の配置場所、今後のスケジュールはどのようなものか。また、地区センター施設としての研修室などの整備は考えているのか。

生涯学習部長 入曽公民館は、入間中学校跡地を東西に分割した西側部分に配置する。地区センターの研修室などについては、入曽地区自治会連合会から、複合的な施設の要望が出されていることにも配慮し、具体的な内容を検討していきたい。スケジュールは、28年度に接続道路の拡幅用地の取得などを行うとともに、規模や機能などを入曽公民館更新事業地元検討委員会で検討し、その結果を踏まえ、市として更新事業計画を策定する予定。29年度に設計、30・31年度での工事を予定している。

その他のテーマ

- ▶更新事業の検討状況
- ▶入間中跡地利用計画の策定を
- ▶女性や若い世代の意見反映を

◆入間中学校跡地利用

入間中学校跡地利用計画は策定するのか。多目的広場や公園などを整備する考えは。

総合政策部長 公民館用地以外の広場や公園などの跡地利用は現時点では白紙の状態であるが、行政課題の解決に資するような有効的な活用を検討していきたい。



現在の入曽公民館